

たかしま

Takashima City
Public Relations

広報

2016
平成 28 年
1 月号
No. 192



謹賀新年

手作りおせちに挑戦!

12月4日(金)、高島調理師会主催の調理技術講習会「手作りおせちに挑戦」が安曇川公民館で行われました。



市の花
カキツバタ



市の木
サクラ



市の鳥
ヒバリ

特集 友好都市との交流……………③-⑥

- 主な内容
- ・年頭のごあいさつ……………②
 - ・高島の食と人 — 3つの〇〇 — ……⑧
 - ・税のお知らせ……………⑩-⑪
 - ・在宅医療出前講座を開催しています ……⑫

年頭のごあいさつ



高島市議会議員
廣本 昌久



高島市長
福井 正明

新 年あけましておめでとございませ
す。

皆様におかれましては、健やかに新年を
お迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、皆様に変なご心配をお掛けし
てまいりました環境センターダイオキシ
ン問題に解決の目途がつき、フェニックス
センターへのばいじん等の搬入を再開するこ
とができました。皆様には、生ごみ処理機
の導入をはじめ、ごみ減量に多大なご協力
をいただき、心から感謝申し上げます。

さて、昨年は市の将来にとりまして明
い話題をいくつかお届けすることができま
した。

8月にリニューアルした市のふるさと納
税「びわ湖高島えんむすび」に、昨年末ま
での間、全国各地から約2億円もの寄付

をいただいたこと、また11月には、安曇川
町の鴨川地先に、会員制高級リゾートホテ
ルの誘致が決まり、地元雇用はもちろん、
地元産食材の活用や市内経済への波及が期
待されることについても公表させていただ
きました。

さらに観光面では、市内3つの重要文化
的景観、白鬚神社、シコブチ信仰などを構
成文化財とする「日本遺産」選定のほか、
日本初開催となったワールドラン、一昨年
に引き続きのトレイルランニング開催も
話題となり、文化・スポーツを通じた地域
活性化の波が、高島に新たな人の流れを生
み出すきっかけとなることも期待されるこ
ろです。

欠かせない道路・橋・水道施設等の老朽化
に伴う改修や建替えの必要時期が、今後順
次到来してまいります。

平均の約2倍となる市の公共施設、生活に

このためにも、昨年設置させていただき
ました「まちづくり推進会議」のように、
市民の皆さまには今後、高島市全体の課題
や将来像を、旧町村の居住域にとらわれず
に考えていただくとような場と機会を創造し
てまいりたいと思います。

新 年おめでとございませ
す。

市民の皆様には、希望に満ちた新
年を健やかに迎えのことと、心よりお慶
び申し上げます。また日頃は、議会の運営
に對しまして、格別のご理解とご協力を賜
り厚くお礼申し上げます。

さて、合併による市制施行後11年が経過
し、地方の力が問われている昨今、この時
にこそ、市民の皆様はもろろん、各地域が
力を合わせて、一体感のある明るいまちづ
くりに取り組んでいく必要性を実感してい
るところであります。

昨年を振り返りますと、環境センターに
おけるダイオキシンの基準値超過により、
停止されていたフェニックス埋立処分場へ
の搬入が、4月8日から再開されました。
議会といたしましても、こうした事案の再

発防止と信頼回復に向けて引き続き取り組
んでまいります。

庁舎整備に関する住民投票も4月に実施
されました。庁舎の位置については、市民
皆様の関心も高く、議会においても条例改
正案や関連予算に対して真剣で精力的な議
論を積み重ね、ご承知いただいていると
り、議会の判断、意思を示したところであ
ります。

10月には、「高島市まち・ひと・しごと創
生総合戦略」が策定されました。この総合
戦略は、「持続可能なまち高島」を目指して、
今後5年間の基本目標や具体的な施策をま
とめたものです。将来において、安定した
雇用の創出や定住促進、充実した子育て環
境の整備に取り組むことにより、人口減少
や少子高齢化に歯止めをかけ、年代バラ

スのとれた人口構成を目指すもので、議会
としても、それぞれの施策をしっかりと検
証していかなければなりません。

地方分権改革の進展とともに、二元代表
制の一翼を担う議会には、市民皆様の多様
な意見を反映しながら、市民福祉の向上は
もとより、市政のさらなる発展を目指して
いくことが求められているところでありま
す。このため、議員同士の活発な議論を促し、
市民皆様の声をしっかりと受け止めながら、
開かれた議会運営に努めてまいりる所存で
ございます。

本年も議会に對しまして、さらなるご支
援とご協力をお願い申し上げますとともに、
市民皆様にとりまして素晴らしい年となり
ますようご祈念申し上げます。新年のご
挨拶とさせていただきます。



友好都市との交流

友

いろいろなご縁で友好都市との交流が
始まりました。

高島とは違うまちで

出会うことがあります。

高島を訪れて

知ってもらえることもあります。

お互いのまちを知って、

お互いのよさに気づきます。

毎年のように

お互いのところへ行き交い

お互いのおみやげを持ち寄り、

お互いのことを知り、友情を育む

また、困ったときには

相手を気遣い、助けてくれる

そんな友人が高島市にもあります。



人、食べ物、文化、自然。つながるき
っかけと、相手を知りたいという気持ち
から交流が始まります。

そこには、何度も会いたくなる「人」
や「モノ」や「まち」があるかもしれま
せん。

こうした交流から、新たな気づきを得
るかもしれません。

気づきは、私たちの意識を変え、新し
い価値を生み出して、大きな躍動へと発
展していきます。

そんなきっかけになるような交流を続
けていきたいと願っています。

お正月は、久しぶりの旧友との再会で
変わらぬ友情を確かめ合う機会も多いと
思います。

今年は、高島市の「友人たち」にも思
いを馳せてみませんか。



「O級くん」



「ミツ星ちゃん」

●O級グルメPRキャラクター

大洲ならではの食文化、食材を生かした新しい料理（O級ご当地グルメ）のPRをしています。

○愛媛県 大洲市

▶友好交流調印日 平成 18年9月1日

▶人口 45,599人

【大洲の旅・高島の旅】

両市の市民が、数年ごとに相手方のまちを訪れ交流を深めています。お互いに中江藤樹先生ゆかりの地を訪ね、藤樹先生の話の聞いたり、交流会を行ったりしています。



藤樹先生邸前でパシャリ

【中江藤樹小学生交流】

大洲市から、小学6年生約20人が毎年高島市を訪問され市内の小学生と交流し、友情を深めています。



【特産品販売交流】

お互いに相手方のイベントに参加し、特産品の販売を行っています。大洲市は、たかしままると特産市に、高島市からは大洲まつりにそれぞれ参加しています。



市民が中心となって深められる 友好

北海道 ニセコ町
カタカナ町名を縁に昭和53年に旧マキノ町との間に姉妹都市協定を締結しました。現在も、小・中学生が「少年交流・体験事業」を通じて交流をしています。また、市民交流団体による訪問交流も平成23年から再開しました。



沖縄県 伊江村
旧高島町で地域海洋センターが伊江村と同時期に建設（昭和60年）されたのを機に、平成6年から青少年スポーツ相互交流事業として、スポーツを通じた交流を現在も行っています。



岩手県 盛岡市
高島商人「小野組」が東北で成功した歴史的繋がりにより、「岩手滋賀県人会・近江商人末裔会」と、旧安曇川町および旧高島町の地元市民でつくる「みちのく高島商人に学ぶ会」が交流をしています。



高島市には、4つの友好交流都市があります。国内では、大阪府吹田市、守口市、愛媛県大洲市、国外ではアメリカ合衆国のミシガン州ペトスキー市です。今回の特集では、これらの市との交流の取り組みをご紹介します。

※調印日は、高島市となってから改めて調印をした日。人口は平成27年11月末時点（ペトスキー市以外）。

大阪府 吹田市

▶フレンドシップ交流調印日 平成17年9月1日

(災害時における相互応援協定も同時調印)

▶人口 366,385人

【少年キャンプ大会】

吹田と高島の子どもたちが、自然の中での体験活動とおして「発見・冒険・挑戦」の精神を養いながら、友情を育むために毎年キャンプを実施しています。昭和55年に始まり、今も続いています。



【吹田産業フェア】

毎年5月に吹田市で開催される吹田産業フェアに参加し、高島市特産品を販売しています。



【北千里駅前の産直市】

毎月2回、北千里駅前前で農産物をメインに生産者が対面で販売する産直市を開催しています。



●吹田市イメージキャラクター「すいたん」

吹田市の名産、伝統野菜の「吹田くわい」をモチーフにした男の子。



大阪府 守口市

▶友好交流調印日 平成18年4月25日

(災害時における相互応援協定も同時調印)

▶人口 144,653人

【エフエムもりぐち】

地域コミュニティFM放送局が運営する番組に出演し、高島市の旬な情報を守口市にお届けしています。今年度は海津大崎の桜の紹介やつくしの森を取り上げてもらいました。

【守口市民まつり】

毎年11月に開催される守口市民まつりに市の物産販売を中心に参加しています。市の農産品は多くの守口市民にご好評をいただいています。



【体験交流】

毎年、守口市民が訪問され、高島市の自然や文化にふれる一日を楽しんでいます。今年度は、10月3日（土）に25名が訪問され、大溝の町並み散策やいちじく狩りを満喫されました。



●守口市シンボルキャラクター

守口市の伝統野菜「守口大根」を首に巻いた、しば犬の男の子。愛称は選考中です。



新年から ごみ減量に

チャレンジ!!

年の初めは、自宅で過ごされる機会が多くなることから、ごみも多く出ます。

燃やせるごみの多くは「生ごみ」です。水切りネットを使って、水を十分に切ってから燃やせるごみとして出してください。生ごみの水分が減るとごみ袋が軽くなり、かさも減ります。

また、一般家庭用生ごみ処理機、コンポスト等を利用し、燃やせるごみを削減しましょう。できた乾燥物は、植木や草花の肥料としても利用できます。ごみ減量・リサイクルに皆さんのご協力をお願いします。

3つのRでごみ減量!!

① REDUCE (リデュース) [ごみになるものを減らす]

② REUSE (リユース) [再利用]

③ RECYCLE (リサイクル) [再生利用]

市では一般家庭用生ごみ処理機などの購入費の一部を助成しています。ごみ減量・リサイクル推進のため、ぜひご利用ください。

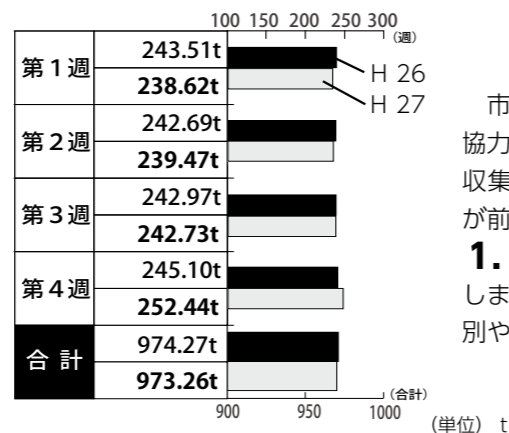


補助 2/3以内

- 補助対象
- 電気式生ごみ処理機購入 (40,000 円限度)
 - コンポスト購入 (7,500 円限度)
 - コンポスト用基材購入 (3,000 円限度)

詳しくは、市のホームページ等でご確認ください。

11月の燃やせるごみの収集量



市民の皆さんのご理解とご協力により、環境センターに収集される「燃やせるごみ」が前年度同月に対して **1.01t (0.1%)** 減少しました。引き続き、ごみ分別や減量にご協力ください。

12月16日までの補助金申請受付状況

- 電気式生ごみ処理機..... 803件
- コンポスト..... 413件
- 事業所用 (大型) 生ごみ処理機..... 16件



友好都市との交流

アメリカ合衆国 ミシガン州 ペトスキー市

▶人口 5,670人 (2010年調査)

【ミシガン州友好親善使節団の訪問】

隔年で相互の友好親善使節団が相手方を訪問し、ホームステイを行って言語や文化の壁を越えた交流と学びを続けています。

今年度は、10月15日(木)から20日(火)までペトスキー市から7名が高島市を訪問されました。滞在期間中、高島市国際協会や通訳ボランティアの皆さんのサポートにより海津の町並み散策や福祉施設の見学、HUG(避難所運営訓練)などを体験されました。

There is a wonderful way of living in and around Takashima. Thank you so much for sharing it with me. All of the volunteers worked tirelessly to provide for a very enjoyable visit, and for that I will always remember it and be grateful.

(高島にいる間、とても貴重な体験ができた。ホストファミリーの方にも、そして私たちのために惜しみなく労力を提供して下さった皆さんにもありがとうございます。この思い出は一生忘れない。感謝の気持ちでいっぱいだ。)



ジョエルさん

I enjoyed the tour of the sake brewery and of Makino town very much. (私は酒蔵とマキノ町のツアーをととても楽しみました。)



シャパチャーさん

目の前で握られるお寿司に興味津々!

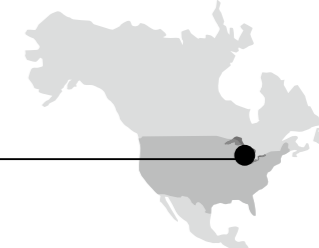


交流パーティ

海津地区を散策

昭和43年に滋賀県がミシガン州と姉妹提携したことを受け、「湖畔の観光リゾートのまち」を縁に、昭和51年旧マキノ町が同州ペトスキー市と姉妹都市協定を結びました。

Petoskey



市民が中心となって深められる 国際交流

中国浙江省 余姚市

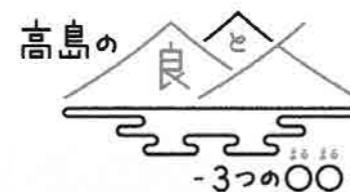
陽明学の祖・王陽明の生誕の地ということから、平成4年から民間書道団体による書道交流が続けられています。



この他にもさまざまな都市と市民主導の親交があります。



高校生や市民の有志が、「高島の食と人」を取材し、ホームページなどで紹介していきます。



高島のライフスタイルを紹介するプロジェクトがスタート

高島の食と人

— 3つの〇〇 —

“3つの〇〇とは・・・
言い換えると“3つの核心”
というようなことです。高島の人に、
高島の「食」と「人」を取材して
もらいながら“3つの〇〇”を探
していきます！

今年度、地方創生先行型事業として実施している「びわ湖高島ブランド戦略推進事業」では、高校生の有志と市民の有志に、「高島の食と人」を取材してもらい、「高島のライフスタイル」を紹介するプロジェクトを実施しています。
この試みは、市民が自発的に地域の魅力を発見し、愛着や誇りを高めるための取り組みとして今後の地域ブランドデザインの核となる人を育てる活動として位置付けています。
秋から取材がはじまり、今後、四季を通じて「高島の食文化から広がる暮らし」を取材していきます。詳しくは、「高島の食と人」で検索してください。
カメラマンや取材をしていただける方を随時募集しています。関心のある方はお問い合わせください。

たくさんのご応募ありがとうございました！ 人権啓発標語 優秀作品発表

高島市人権教育推進協議会では、人権意識を高めるため人権啓発標語を募集したところ、3,464点の応募がありました。たくさんのご応募ありがとうございました。
応募作品の中から、優秀作品として次の16点を選定しました。

人権啓発標語優秀作品

【小学校 低学年の部】

- わたしから みんなにとどけ やさしい心
(マキノ南小学校 2年生 兵藤 叶望 さん)
- なかないで 一人じゃないから だいじょうぶ
(今津東小学校 2年生 山下 波聖 くん)
- 言っちゃダメ みんながいやがる ちくちくことば
(安曇小学校 2年生 梅原 朋貴 くん)
- どうしたの なんかあったの はなしてね
(高島小学校 2年生 福井 千陽 さん)
- やめようね。 いじめ見ぬふり 知らんかお。
(新旭南小学校 2年生 前川 結星 さん)

【中学校の部】

- その言葉 一度自分に 問いかけて
(安曇川中学校 1年生 佐々木 理那 さん)
- 悪いこと ダメと言える よき仲間
(湖西中学校 1年生 川島 彩愛 さん)
- その勇気 いじめがなくなる 第一歩
(マキノ中学校 2年生 大谷 優依 さん)
- やめようよ 見てみぬふりを する自分
(安曇川中学校 2年生 西川 希星 さん)
- 大丈夫 必ず仲間が そばにいる
(湖西中学校 3年生 保木 恵祐 くん)

【小学校 高学年の部】

- 変えようよ 見て見ぬふりから 気づかいに
(今津東小学校 4年生 古屋 翔梧 くん)
- うれしいな あなたのやさしさ 思いやり
(青柳小学校 4年生 江阪 竜樹 くん)
- いじめたら あかんゆるさん みのがさん
(新旭南小学校 4年生 佐々木 拓望 くん)
- 考えよう それってして良い？ 言って良い？
(今津東小学校 5年生 島本 大翔 くん)
- 大丈夫 仲間はいるよ すぐそばに
(高島小学校 6年生 富永 優飛 さん)

【一般の部】

- 普段から 御近所 ふれあい 助けあい
(安曇川町 大岡 倭文子 さん)



これらの作品は人権啓発活動に役立てさせていただきます。

高島市人権教育推進協議会
(社会教育課内)
☎(32) 4457

近畿市町村広報紙コンクールで 「広報たかしま」が2年連続の優良賞！

審査対象の8月号

第28回近畿市町村広報紙コンクール(毎日新聞社、毎日文化センター主催)で、応募数67団体の中から、2年連続で、広報たかしまが優良賞に選ばれました。

受賞を励みにし、今後も親しみやすく市民の皆さんに愛される広報誌づくりを行っていきます。

☎秘書広報課 ☎(25) 8000

特集記事や歴史散歩などのコーナー記事や、誌面の読みやすさが評価されました。

●ディスカバー高島会議 開催 (講習会)

日時 2月17日(水) 18時～
場所 観光物産プラザ(新旭公民館)
内容 「高島の食と人-3つの〇〇-」
秋・冬編の取材発表と講習会、意見交換等
ゲスト 株式会社樫出版社 Discover Japan
統括編集長 高橋 俊宏 氏
元デンマーク大使館
広報員 イェンス・イェンセン 氏

コーディネーター
あめあがるかぶしきがいしゃ
雨上株式会社
代表取締役社長 平井 俊旭 氏

参加費 無料
★要参加申込 2月10日(水)までに企画調整課へご連絡ください。

「地元の食材を自分たちで食べる。」という高島の方にとってはあたりまえの暮らし方が、都心で暮らす方にとっては非日常の憧れのライフスタイルなのです。高島の「食」を高島らしい文化と捉えて見直してみると、多くの個性豊かな生活が見えてきます。そして、その魅力を市内の方に取材していただき高島の豊かさを再発見しながら、地域内の人と人との連携を深め、市外にも幅広く発信していきたいと考えています。これからお訪ねさせていただきありがとうございます。ぜひお力添えをいただきますようお願いします。

雨上株式会社 代表取締役社長 平井 俊旭

(株) Smile で、創業期から Soup Stock Tokyo のブランドづくりをけん引する。平成26年に雨上株式会社を設立し、今年本社を高島市に移転させ、本格的な活動を開始。今年度、「びわ湖高島ブランド戦略推進事業」支援業務委託を受託する。



プロジェクトリーダーから

税のお知らせ

1月下旬に
市民税・県民税申告書や
確定申告書等を発送します

平成28年度（平成27年分所得）の市民税・県民税申告書を、1月下旬に前年度に申告された方へ発送します。

また、平成27年分の所得税と復興特別所得税確定申告関係書類は、1月下旬に大阪国税局から発送されます。（消費税確定申告書および青色決算書等も該当される方には同封されています。）

なお、平成26年分の確定申告で、e-tax（電子申告）を利用された方や国税庁ホームページで申告書を印刷して提出された方には、申告書用紙や確定申告の手引きは郵送されませんが、申告に必要な情報は、「メッセージボックス」や「お知らせハガキ」により連絡させていただきます。引き続きご利用をお願いします。

税の申告の時期が近づいてきました。申告に必要な税の情報をお知らせします。

岡 岡 岡
市役所税務課 今津税務署
(25) 8116 (22) 2561

重要なお知らせ
公的年金等を
受給されている方へ

公的年金等の収入金額が400万円以下の方で、かつ公的年金等に関する所得（雑所得）以外の所得金額が20万円以下の場合、その年の所得税と復興特別所得税の確定申告書を提出する必要はありません。

（ただし、市民税・県民税の申告が必要になる場合があります。詳しくは、税務課までお問い合わせください。）

この場合でも、医療費控除などにより所得税の還付を受けるための確定申告書は、提出することができます。

変更点
住宅ローン控除が
変更されます

平成27年度税制改正において、住宅ローン控除については、消費税率10%への引き上げ時期の延長に伴い、居住年の適用期限が平成29年12月31日から平成31年6月30日までの間延長されます。

注意！
ふるさと納税
ワンストップ特例

ふるさと納税ワンストップ特例の申請をされた方が、確定申告や市民税・県民税所得申告をされた場合（医療費控除等による申告も含む）や6か所以上の市町村に申請を行った場合は、ワンストップ特例の申請は無効となります。

この場合、確定申告や市民税・県民税所得申告により、寄付金控

除を受けていただけます。

「ふるさと納税
ワンストップ特例制度とは？」

○確定申告や市民税・県民税所得申告をしなくてよい給与所得者や年金所得者が寄付をした場合に、申告手続きを簡素化する特例制度です。

寄付をされるときに、ワンストップ特例の申請をされると、市町村間で通知を行い、翌年度の住民税で「申告特例控除額」（所得税・住民税の寄付金控除・寄付金税額控除相当額）が適用されます。

今津税務署からのお知らせ



今津税務署の確定申告会場は、
2月16日(火)～3月15日(火)まで開設します(土日を除く)。

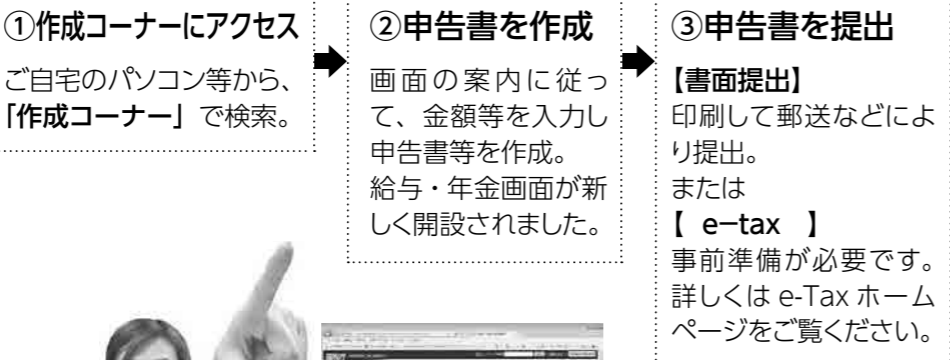
■ご注意ください

- 開設期間前の確定申告相談は、平常業務での対応となりますので、長時間お待ちいただくことがあります。
- また、確定申告期間の初日（2月16日（火））と確定申告期間間際（3月15日（火））は、大変混雑しますので、比較的余裕のある2月下旬から3月初旬のご来場をお勧めします。
- なお、開催期間中においても混雑が予想されますので、国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」のご利用をお勧めします。

国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」のメリット

- 1 税務署に出向く必要なし!**
作成した申告書などは印刷し、郵送等により税務署に提出することができます。また、e-Taxを利用して送信することもできます。
- 2 いつでも利用可能!**
確定申告期間中は、24時間いつでもご利用できます。
- 3 自動計算機能!**
毎年の税制改正に対応した自動計算機能により、計算誤りのない申告書等を作成することができます。
- 4 前年データの利用可能!**
作成した申告書等のデータを保存しておけば、翌年の申告でも利用できます。

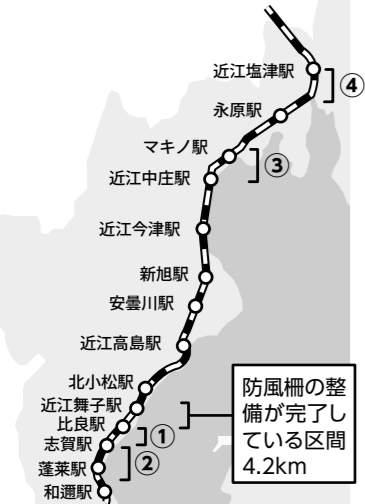
申告書作成から提出までの流れ



国税庁
www.nta.go.jp
確定申告 検索

さらに 湖西線に防風柵が整備されます

JR湖西線に、次の通り防風柵が追加整備されます。このことにより、防風柵を整備した区間での運転見合わせ時間が概ね3分の1になる見込みです。今後も湖西線の利便性向上に向け、関係機関と連携し、要望活動に取り組んでいきます。



- ①志賀～比良駅間の山側沿線
延長：約2.5km
完成予定：平成28年2月初旬
- ②和邇～志賀駅間の山側沿線
延長：約3.3km
完成予定：平成28年度中
- ③近江中庄～永原駅間の山側沿線
延長：約3.4km
完成予定：平成29年度中
- ④永原～近江塩津駅間の山側沿線
延長：約1.2km
完成予定：平成29年度中

交通対策課
(22) 0058

江端さん、上田さんが、新たに就任

こんにちは！ 人権擁護委員です

人権擁護委員は、日頃から地域の中で皆さんの相談を受け、問題解決のお手伝いなど、人権の擁護に努められています。高島市では14人の方が法務大臣から委嘱されています。

このたび、マキノ地域の志連栄子さんと朽木地域の石田八重子さんが12月末で退任され、1月から江端英嗣さん、上田謙治さんに就任いただきました。

志連さんには3年間、石田さんには9年間にわたり、ご尽力いただきました。本当にありがとうございました。



人権擁護委員は、啓発活動や学校での人権教室などにも取り組んでいます。

人権擁護委員の皆さん

氏名	住所
中川 泰夫	マキノ町知内
江端 英嗣	マキノ町海津
稲葉 隆一	今津町蘭生
奈良 羊子	今津町住吉
洲崎 富士夫	今津町浜分
上田 謙治	朽木地子原
酒井 高康	朽木大野
梅村 頼子	安曇川町四津川
川越 清司	安曇川町下小川
徳村 明美	安曇川町下古賀
白井 洋子	宮野
三矢 艶子	永田
日花 滋子	新旭町藁園
三田村 治夫	新旭町饗庭

☎ 人権施策課 (25) 8524

刻々と変化する農政問題とその解決策を提言 農業委員会から、市長に 建議を提出



高島市農業委員会では、毎年、農業者の公的代表機関として、刻々と変化する農政問題とその解決策を調査・研究し、「建議」として取りまとめ、市長に対し提言を行っています。

今年は、4つの分科会を設けて、「担い手の育成・確保」「遊休農地の解消」「鳥獣被害対策の強化」「特産品振興対策の推進」について検討協議し、「高島市農業施策等に関する建議書」としてまとめました。建議書は、農業委員会等に関する法律第6条に基づき、11月26日（木）に市長に提出しました。

☎ 農業委員会事務局 (25) 8513

協力隊のさしこ記

【さいじ】歳時 催事 細事 etc...
移ろいや催し、日々感じる細々したことを地域おこし協力隊の感性で徒然伝えていくコーナーです。

地域おこし協力隊 原 周右

「それがどうした」

先日、ニュースで西心齋橋で起こったとある騒動が報じられていた。その騒動というのが、街に一匹のサルが出没しそれを捕獲しようとする警察や保健所が大捕り物を演じたというものだ。そのニュースを見て第一声「それがどうした」と言ってしまった。感覚が大きく変化するものだ。

以前、安曇川でサルの親子が道路を渡ろうとしているところに出くわした。車の私は一時停止して「どうぞ」と道を譲った。その仕草を見て、サルの親子が心もち申し訳なさそうに道を渡った。大阪市内で暮らしていた時は自分の都合だけの意地悪な運転だった。そんな私が教習所さながらのおもいやり運転をするとは…しかも相手はサルだ。親子だけど。もちろんサルによる農作物の被害などは悩ましいことだ。でもサルがいるというだけで、やれ警察だ保健所だの大人たちがドタバタと走り回り、大声を出し「捕まえたぞー！」ってやっているのも変な気がする。そりゃいるさ。サルぐらい。

歳入歳出補正予算

区分	補正前の額	補正額	補正後の額
一般会計	280億3,610万円	5億2,710万円	285億6,320万円
特別会計	159億1,097万円	6,179万円	159億7,276万円
事業会計	79億4,940万円	▲465万円	79億4,475万円
予算総計	518億9,647万円	5億8,424万円	524億8,071万円

○一般会計の主な支出

びわ湖高島えんむすび事業 5,142万円	新規就農者育成等支援事業 185万円
ふるさと納税の寄付額見込みを1億円から2億円に増額し、あわせて寄付された市外の方への返礼品に必要な経費を増額します。	新規就農者が当初予定より増えたため、不足分の就農給付金を増額します。
福祉医療事業 3,550万円	衛生センター管理運営事業 5,474万円
平成26年10月から実施している中学卒業までの子ども医療費の助成について、当初予定を上回ったため増額します。	高島浄化センターのし尿・浄化槽汚泥受入施設設置工事の事業費が確定したことに伴い、不足する事業費を増額します。

平成27年度12月補正予算が、12月議会で可決されました。今回の補正予算の概要は次のとおりです。

☎ 財政課 (25) 8111

12月補正予算の概要

高島で
暮らしそう！

若者定住促進
プロジェクト

空き家所有者の皆さんへ

貸したい・売りたい
「空き家」情報を
どしどしお寄せください！

今津、新旭、安曇川で「空き家活用相談会」を開催！

市内への若者の移住を進めるため、空き家の所有者がその活用を気軽に相談できる場として、空き家活用相談会を開催します。空き家を所有している皆さん、ぜひ相談会をご利用ください。

日時 **1月16日** 10時～12時

※予約いただいた方を優先します。

場所

今津会場 ▶ 今津東コミュニティセンター
新旭会場 ▶ 観光物産プラザ（新旭公民館）
安曇川会場 ▶ 安曇川公民館

お知らせ

「空き家リフォーム補助（空き家を貸し出そうとする空き家所有者が行うリフォーム工事）」をお考えの方は、空き家紹介システムへの物件登録（賃貸）をお勧めします。

☎ 「高島市空き家活用促進協議会」事務局（企画調整課） (25) 8114

空き家を所有される方が対象です

13 2016.1月号

2016.1月号 12